|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会議名 | 令和元年度第1回板橋区地域自立支援協議会 | | |
| 開催日時 | 令和元年6月7日（金）　14：30　～　16：00 | | |
| 開催場所 | 板橋区役所北館9階 大会議室A | | |
| 参加者 | 【委員等 12名】是枝会長、石川副会長、小島委員、長瀬委員、片山委員、内田委員、三代瀬委員、中山委員、清水委員、鈴木委員、野原委員、河西委員  【オブザーバー 2名】高橋予防対策課長、河野おとしより保健福祉センター所長  【事務局 7名】椹木福祉部長、小島障がい者福祉課長、保泉管理係長、望月地域生活推進係長、砂川、鈴木、橋口 | | |
| 会議の公開 | 公開（傍聴）できる | 傍聴者数 | 2人 |
| 次第 | 1. **委員委嘱状伝達式** 2. **委員委嘱・区長挨拶** 3. **委員の紹介** 4. **会長選出・副会長指名** 5. **区関係管理職・事務局の紹介** 6. **令和元年度第1回板橋区地域自立支援協議会** 7. **開会・会長挨拶** 8. **協議事項** 9. 第7期運営方針・部会の設置について 10. **報告事項** 11. 平成30年度第2回就労支援部会報告 12. 平成30年度第2回障がい当事者部会報告 13. 平成30年度第3回権利擁護部会（差別解消法講演会）報告 14. **その他** 15. **閉会・副会長挨拶** | | |
| 配布資料 | 1. 板橋区地域自立支援協議会 第7期委員名簿 2. 第7期板橋区地域自立支援協議会運営方針 3. 平成30年度第2回就労支援部会報告書 4. 平成30年度第2回障がい当事者部会報告書 5. 平成30年度第3回権利擁護部会（差別解消法講演会）報告書   参考資料 板橋区地域自立支援協議会設置要綱 | | |

|  |  |
| --- | --- |
| **１** | **開会・会長挨拶** |
| **１** | **委員委嘱状伝達式** |
| **（１）**  **（２）**  **（３）**  **（４）** | **委員委嘱・区長挨拶**  坂本区長より、委嘱状の伝達と挨拶が行われた。  **委員の紹介**  事務局より、資料1に沿って、委員の紹介を行った。  **会長選出・副会長指名**  是枝委員が会長に選出・石川委員が副会長に指名された。  **区関係管理職・事務局の紹介** |
| **２** | **令和元年度第1回板橋区地域自立支援協議会** |
| **（１）**  **（２）**  **①**  **（３）**  **①**  **②**  **③** | **開会・会長挨拶**  是枝会長より、開会の挨拶が行われた。  **協議事項**  **第7期運営方針・部会の設置について**  事務局より、資料2に沿って、第7期運営方針・部会の設置について提案し、事務局案のとおり決定となった。  **報告事項**  **平成30年度第2回就労支援部会報告**  内田部会長より、資料3に沿って、平成30年度第2回就労支援部会について報告が行われた。  **平成30年度第2回障がい当事者部会報告**  鈴木部会長より、資料4に沿って、平成30年度第2回障がい当事者部会について報告が行われた。  **平成30年度第3回権利擁護部会（差別解消法講演会）報告**  事務局より、資料5に沿って、平成30年度第3回権利擁護部会（差別解消法講演会）について報告した。  ＜主な質疑・意見＞  ・就労支援部会は非公開という事だが、その理由は。  →議題として取り扱う情報が、個人情報・事業所の内密な情報にわたり、公開に適さないと判断されるため部会長から会長に許可をとったうえで非公開としている。  ・差別解消法講演会は、内容はとても良かったが参加人数が少なく残念であった。  →東京都の開催する差別解消法の講演会と同日程であったりなど、様々な要因が考えられる。今後講演会を開催する際は、日程の調整やより広く周知することができるよう検討していきたい。 |
| **（４）** | **その他**  各委員より、それぞれの立場から現状の報告・意見等が行われた。  ＜意見等 抜粋＞  ・ハート・ワークとしては、登録者数10%増・就労者数16%増と順調に数値が上がっている。精神障がい者の方も雇用率の算定に算入されるようになったことが要因となっていると思われる。 一方で、障がい者雇用への十分な準備が整わないうちに採用されてしまうケースもあり、そういった場合の相談等への対応・支援にあたる各職員のスケジュール調整等が課題となっている。  ・発達障がいという言葉は浸透してきて、メディアでも取り上げられたりなどしているが、発達障がいを本当に理解している人はまだ少ないということを実感している。 来年度できる発達障がい者支援センターについても、区と協力していきたいと思っている。  ・重度の方を対象としたグループホームについて、近隣区ではどんどん整備されているが板橋ではまだ無いということで不安である。 親亡き後の重度の子供たちがどうなるのか、ということを考えると早急に整備が必要ではないかと思う。  ・医療的ケア児への支援体制の整備が課題となっており、サポートファイルの作成等迅速に進めていけるよう取り組んでいきたい。 |
| **（５）** | **閉会・副会長挨拶**  石川副会長より、閉会の挨拶が行われた。 |